



第3号のおたる健康づくり通信では、小樽市のがん検診の一つ“肺がん検診”と“タバコ”についてお話します。

肺がんは、男性のがん死因第1位、女性のがん死因第2位で、男女ともに肺がんの死亡率は急増しています。早期発見が難しいことも死亡率増加の一因となっています。早期発見のためには検診が重要です。

肺がんはできる場所（肺の入り口か肺の奥）やがん細胞の種類によって、転移のしやすさや治りやすさなど性質が違います。

肺がんの症状について

早期の肺がんは自覚症状がほとんどありません。また、肺がんのできる場所によっては進行の程度に関係なく無症状のことがあります。症状として最も多いのは咳や痰（たん）ですが特有の症状ではないため、「長引くかぜ」と見過ごされやすいのが特徴です。長引く咳や痰（たん）、痰（たん）に血が混じったら早めに呼吸器科などを受診することが大切です。

肺がん検診の受診方法

対象：市内に居住し勤務先や加入する健康保険で検診を受ける機会のない40歳以上の方（65歳以上の方は、結核検診を兼ねています）。

回数：年1回受けることができます。

料金：無料（市の補助により）。問診で痰（たん）の検査が必要と判断された方の喀痰（かくたん）検査は300円。

	場所	内容	申込先
小樽のけんしん	小樽市立病院 (若松1-1-1)	おおむね週1回水曜日 胃・大腸・乳・子宮頸(けい) がん検診も受けることができます。	小樽市立病院 25-1211

※平成30年度の受診場所は上記以外に、街頭検診等もあります。広報で御確認ください。

肺がん検診について

肺がん検診は胸部エックス線検査です。また、問診により必要と判断された方は痰（たん）の検査を行います。

胸部エックス線検査

2名の医師による診断



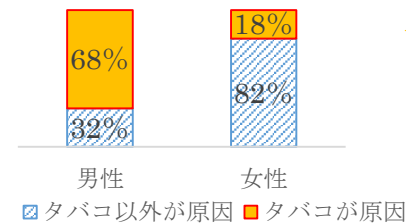
肺がんの最も大きな原因はタバコ

【肺がん発生率とタバコの関係】



タバコを吸う人は吸わない人より男性で4.5倍、女性で4.2倍肺がんになりやすい。

【タバコが原因の肺がん】



タバコを吸っていないならば、男性は68%、女性は18%が、肺がんにならなくてすむほど、タバコは肺がんの最大の原因です。

※出典：国立がん研究センター 多目的コホート研究



肺がんは喫煙年数が長いほど、また、1日に吸う本数が多いほどかかりやすいことがわかっています。肺がんの種類によっては発育が早いものや、小さいうちから転移するもの、治りにくいものがあります。肺がんから命を守るためには、禁煙で予防することが大切です。禁煙期間が長くなるほど肺がんのリスクが減少することが判明しています。

タバコが人体に与える影響

～百害あって一利なし～



～各種がん～

肺、口腔・咽頭、喉頭、鼻腔・副鼻腔、食道、胃、肝臓、膵臓、膀胱、子宮頸、がん患者の二次がん罹患など

～循環器疾患～

虚血性心疾患、脳卒中、腹部大動脈瘤など

～呼吸器疾患～

慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、呼吸機能低下など

～その他～

2型糖尿病の発症、歯周病 など

厚生労働省：喫煙の健康影響に関する検討会報告書(たばこ白書)

COPD(慢性閉塞性肺疾患)

タバコなどの有害物質を吸い込むことで、肺に慢性的な炎症が起き、空気の通りが悪くなり息切れ、咳、痰が増え、呼吸苦等の症状が出る命にかかわる病気です。有効な予防法は「禁煙」です。



受動喫煙も危険!

～受動喫煙が原因の死亡は年間約1万5000人～

受動喫煙とは、非喫煙者が自分の意思に反して、他人のタバコの煙(副流煙)を吸わされることをいい、様々な病気の危険性が高まります。



禁煙外来をかしこく利用し禁煙チャレンジ!

ニコチン依存症は病気です。自分の意志だけで治すことは難しいです

医療機関名	電話番号
本間内科医院	25-3361
おたる呼吸器内科	33-5588
梅ヶ枝内科・眼科クリニック	27-2323
高村内科医院	23-8141
ウェルネス望洋台医院	54-1199
大本内科クリニック	24-0066
松島内科	33-0551
小樽市立病院	25-1211
阿久津内科医院	33-5678
桜台クリニック	52-1616
島田脳神経外科	22-4310
小樽協会病院	23-6234
済生会小樽病院	25-4321

平成29年7月現在

が、禁煙補助薬を用いるとニコチン離脱症状を緩和し、禁煙成功率を上げることができます。

保険適用で禁煙治療を受けられる条件

- ①直ちに禁煙することを希望している
- ②(35歳以上の人は)1日平均喫煙本数×喫煙年数=200以上
- ③ニコチン依存症テスト5点以上*

①～③の全てを満たすことが条件

*ニコチン依存症テストは

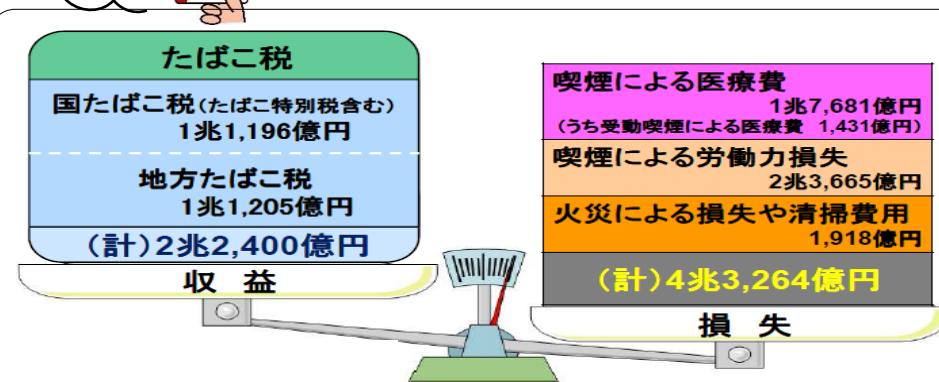
こちらから⇒



QRコード

たばこ情報

タバコの社会全体に与える損失は**4.3兆円!**?



医療経済研究機構：平成20年度医療経済研究機構自主研究事業 禁煙政策のありかたに関する研究報告書、2010

*この通信に関する問合せは 【担当】 小樽市保健所健康増進課
【連絡先】 22-3110